

茅ヶ崎市教育基本計画 令和8年度改定版（素案の案）の主な修正点について

令和7年度第1回茅ヶ崎市教育基本計画審議会でのご意見等を踏まえ以下の点について修正しました。

1. 計画改定後に重点的に取り組むべき方向性を強調する記載を追加（P.17、P.23-25）

第1回審議会では、「分かりやすくなっているが、全体として総花的に見え、取り組むべきことの優先順位が分かりにくい」とのご意見をいただきました。

改定版（素案の案）では、計画改定の方向性として5つのテーマを立て、それらを反映した10の重点施策を掲げています。それらは、学校教育と社会教育、そしてそれらを下支えする教育行政の分野において、それぞれの主体が共有した課題認識のもと取り組むべき施策の重要度・優先度を示すものです。

そのことについて、計画を読む方々により分かりやすくお伝えするために、改定の方向性のポンチ絵を示すとともに（P.17）、それらを反映し新たに設定した重点施策を示すことで、（P.23-25）、改定後に重点的に取り組む方向性を強調する記載を追記しました。

2. 「茅ヶ崎らしい色」を紹介する事例コラムを追加（P.34、P.40、P.49、P.52）

第1回審議会では、「どこの自治体とも変わらないような印象で、茅ヶ崎らしい色が見えにくい」というご意見をいただきました。

基本理念「学びあい 育ちあい 支えあう 茅ヶ崎の教育を創造する ～豊かな人間性と自律性をはぐくむ～」に象徴される、全ての教育に関わる人たちが、他者との関わりから、お互いの立場や役割を認め合い、共に成長しようとする姿勢が、茅ヶ崎の独自色であり、計画対象期間全体を通して推進していくべきことと捉えており、本計画に基づく個別の活動や事業において、その「色」が表現されるものと捉えています。

そこで、計画の基本理念及び計画改定の方向性の考え方を体現する、計画前期において取り組んできた茅ヶ崎らしい事例を、「学びあい 育ちあい 支えあう ちがさきの教育」と題しコラム化して差し込むことで、「茅ヶ崎らしい色」を表現しました。

○効果的なICT活用で豊かな「学びあい」の時間を創る（P.34）

○地域の教育力で解決！ 夏休み昼ごはん問題から地域のつながりを創る（P.40）

○深い学びを実現するための情報活用能力の調査研究（P.49）

○気候変動対策、災害避難所… 総合的に学校・地域を支える学校体育館整備（P.52）

3. 各施策の説明文を修正

第1回審議会以降のご意見を踏まえ、次の施策説明文等の修正を行いました。

○政策1 地域の教育資源を生かした学校運営（重点施策）（P.23、30）

○政策1 ICTを活用した学習環境のさらなる充実（重点施策）（P.23、30）

○政策1 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の推進（重点施策）（P.23、30）

○政策1 児童・生徒の抱える諸課題への学校の対応力の向上と安心して教育を受けられる環境の整備（重点施策）（P.23、30）

○政策1 市長部局との連携 様々な資源と分野を学ぶ機会の創出（P.31）

○政策2 教職員の働き方改革と校務DXによる子どもと向き合う環境づくり（重点施策）(P.24、34)

○政策3 学びと交流を通じた地域の教育力の向上（重点施策）(P. 24、39)

○政策3 家庭教育・幼児期の教育を支えあう環境の醸成（P. 40）

○政策5 市長部局との連携 次世代育成のための情報交換や研修の実施（P.48）

○政策6 教育施設の再整備（重点施策）(P.25、52)

4. 「資料編」に「茅ヶ崎市の教育に関する基礎データ」「用語解説」等を追記

○「茅ヶ崎市の教育に関する基礎データ」として、市の教育費に係る予算や児童・生徒数推計等のデータを追記しました。(P.72-75)

○「用語解説」に、以下の用語を追記しました。(P.77-84)

「特別支援学級」「G I G A スクール構想」「デジタルアーカイブ」「通級指導教室」「校務DX」

○今後、「児童・生徒・保護者アンケート」に、参考資料1で示した結果概要抜粋を追記します(P.70)。

5. その他

全体を通して文章の重なりを精査するなど、必要な文言の修正を行いました。